

処方連携

操作マニュアル

Version 1.0

2026年4月

WebORCA Cloud API 対応

目次

内容

目次	2
1. 概要	4
主な機能	4
Version 1.0 の機能	4
動作環境	4
2. 起動とライセンス認証	5
2.1 初回起動	5
2.2 ライセンス認証の仕組み	5
2.3 ライセンスキーの入手	5
3. 初期設定	6
3.1 詳細設定（初回必須）	6
接続モード	6
設定項目	6
接続テスト	7
証明書インポート	7
保存	7
4. メイン画面（患者薬剤情報）	8
4.1 患者一覧エリア（左側）	8
来院患者の表示	8
日付ナビゲーション	9
カルテ番号・氏名・年齢	9
受付中/全て/会計未 ボタン	9
患者の選択	9
4.2 患者検索	9
カルテ番号検索	9
漢字氏名検索	9
4.3 受診歴グリッド（右上）	10
グリッド記号の説明	10
受診歴の詳細表示	10
4.4 自院薬歴エリア（左下）	10
4.5 他院薬歴エリア（右下）	11
初期表示	11
受診歴グリッドからの詳細表示	11

処方表示形式	11
操作ボタン	11
4.6 PDF ボタン	11
4.7 使用 API 一覧	12
5. 運用上の注意	13
5.1 マイナ保険証連携について	13
5.2 医療機関コード（7桁）の設定	13
5.3 クライアント証明書（クラウド版）	13
5.4 自動更新	13
5.5 患者キャッシュ	13
5.6 処方日数グループ化	13
5.7 PDF 補完	13
5.8 ライセンス認証	14
6. トラブルシューティング	15
7. ファイル構成	15

1. 概要

「処方連携」は、WebORCA Cloud API を利用して、患者の薬剤処方情報を閲覧するための Windows デスクトップアプリケーションです。

主な機能

- ・ 当日の来院患者一覧の表示（受付一覧）
- ・ 自院の処方薬歴の閲覧（月単位）
- ・ 他院（マイナ保険証連携）の処方薬歴の閲覧
- ・ 受診歴グリッド表示（医療機関×月のマトリクス）
- ・ 患者検索（カルテ番号／漢字氏名）
- ・ 処方内容の印刷・クリップボードコピー
- ・ 薬剤情報 PDF・特定健診 PDF の表示
- ・ クライアント証明書のインポート

Version 1.0 の機能

機能	説明
特定健診情報	onlinespecgetv2 API から実施日を取得し受診歴に表示
診療情報	onlinemedgetv2 API で投薬のない受診（歯科等）も受診歴に表示
PDF 表示	PDF_Y（薬剤情報）と PDF_T（特定健診）の 2 ボタンに分離
処方日数グループ化	処方日数が異なる薬剤を自動グループ化
受付フィルタ	受付中/全て/会計未の 3 ボタンで患者一覧をフィルタ
患者一覧改善	カナ列廃止、マイナ列追加
自院薬歴	medicalgetv2 class=02 で ORCA DB からリアルタイム取得。数量（何錠）・日数付き。日数ごとにグループ化表示
受診歴グリッド	最大 12 ヶ月分表示。行数に応じて自動リサイズ（最大 10 行、横スクロール時は縦スクロールなし）
PDF 補完	YZK PDF から受診歴サマリーを解析し、API の制限を超えた歯科等の受診月を補完
年齢表示	カルテ番号・患者氏名の右に年齢を自動表示
当日ボタン	前日/翌日に加えて「当日」ボタンで一発で当日に戻る

動作環境

- ・ Windows 10 / 11 (64bit)
- ・ WebORCA Cloud またはオンプレミス版 ORCA への接続環境
- ・ クラウド版の場合：クライアント証明書（Windows ストアにインポート済み）

2. 起動とライセンス認証

2.1 初回起動

YakuMgr.exe を実行すると、初回起動時にライセンスキー入力ダイアログが表示されます。
ライセンス認証後、メインメニューが表示されます。

【起動画面】



メインメニュー：ロゴ、患者薬剤情報ボタン、詳細設定ボタン、閉じるボタン

ボタン	機能
患者薬剤情報	メイン画面（処方連携）を開く
詳細設定	WebORCA 接続設定画面を開く
閉じる (C)	アプリケーションを終了する

2.2 ライセンス認証の仕組み

ライセンスキーから医療機関コードを自動復元します。復元された医療機関コードは、詳細設定の医療機関 CD に自動反映されます。

2.3 ライセンスキーの入手

長崎県保険医協会から、医療機関コードに紐づいたライセンスキーが発行されます。

3. 初期設定

3.1 詳細設定（初回必須）

メインメニューの「詳細設定」ボタン、またはメイン画面のメニュー「設定(S)」→「WebORCA 設定」から開きます。

医療機関 CD はライセンス認証時に自動設定されます。手動での変更も可能です。

【詳細設定画面】

WebORCA 設定		
URL	https://weborca.cloud.orcamo.jp:443/api/	
	(●クラウド ○オンプレミス)	
API キー:	<input type="text"/>	[接続テスト]
API ユーザー:	<input type="text"/>	
IP アドレス:	<input type="text"/>	ログイン成功 Code=200
PDF 保存先:	<input type="text"/>	[参照]
医療機関 CD:	<input type="text"/> 更新間隔: [60]秒	
[証明書インポート]		[保存して閉じる]

上部: WebORCA 接続先の URL・認証情報を設定

中部: 接続テスト結果がメモ欄に表示される (Code=200 で正常)

下部: PDF 保存先、医療機関コード、更新間隔の設定

接続モード

項目	説明
クラウド	WebORCA Cloud に接続 (TLS 1.2 + クライアント証明書)
オンプレミス	院内サーバーに接続 (HTTP)

設定項目

項目	説明	例
URL	WebORCA API のベース URL	https://weborca.cloud.orcamo.jp:443/api/
API キー/パスワード	クラウド版: API キー、オンプレミス版: パスワード	
API ユーザー	ORCA のログインユーザー名	ormaster
IP アドレス	オンプレミス版のサーバー IP アドレス	192.168.1.100
PDF 保存先	薬歴 PDF ファイルの保存フォルダ	C:¥YZK¥
医療機関 CD	自院の医療機関コード (7 桁)	1234567
更新間隔 (秒)	来院患者リストの自動更新間隔 (10~3600 秒)	60

接続テスト

「接続テスト」ボタンをクリックすると、設定内容で WebORCA への接続を確認します。結果はメモ欄に表示されます。

- ・ **ログイン成功 Code=200** : 正常に接続できています
- ・ **認証失敗 Code=401** : ユーザー名または API キーが正しくありません
- ・ **エラー** : URL、ネットワーク、または証明書の問題です

証明書インポート

クラウド版に必要なクライアント証明書を Windows の証明書ストアにインポートできます。

1. 「証明書インポート」ボタンをクリック
2. .pfx または .p12 ファイルを選択
3. 証明書のパスワードを入力
4. 「証明書を Windows ストアにインポートしました」と表示されれば完了

注意: 証明書は一度インポートすれば、以降は自動的に使用されます。再インポートは不要です。

保存

「保存して閉じる」ボタンで設定を保存します。設定は INI ファイルに保存され、次回起動時に自動で読み込まれます。

4. メイン画面（患者薬剤情報）

メイン画面は以下のエリアで構成されています。

- ・ 左側：患者一覧・検索・日付ナビゲーション
- ・ 右上：受診歴グリッド（医療機関×月）
- ・ 左下：自院薬歴
- ・ 右下：他院薬歴

【メイン画面全体図】

処方連携		[閉じる (C)]																				
[長崎県保険医協会 ロゴ] 提供：長崎県保険医協会																						
① 患者検索エリア [カルテ番号 v] [] [検索] [PDF_Y] [PDF_T]	⑤ 受診歴グリッド <table border="1"> <thead> <tr> <th>医療機関名</th> <th>2026-02</th> <th>2025-11</th> <th>2025-09</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇整形</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>△△歯科</td> <td></td> <td>*</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定健診</td> <td></td> <td>T</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		医療機関名	2026-02	2025-11	2025-09	〇〇整形	○	○	○	△△歯科		*		特定健診		T					
医療機関名	2026-02	2025-11	2025-09																			
〇〇整形	○	○	○																			
△△歯科		*																				
特定健診		T																				
② 患者情報 カルテ番号 患者氏名 68歳 2026年03月31日	⑥ 自院薬歴																					
③ 日付ナビ・表示切替 [前日][翌日][当日] [受付中] 自院 2026年02月 [前月][翌月]	⑦ 他院薬歴 [COPY][印刷] 2025.08.18 〇〇整形外科 レバミピド錠 100mg 28日分	④ 患者一覧グリッド <table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>カルテ</th> <th>氏名</th> <th>マイナ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>7445</td> <td>浦川 蓮</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>543</td> <td>松尾 スエノ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>2012</td> <td>松尾 雄次</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td colspan="4">...</td> </tr> </tbody> </table>	No	カルテ	氏名	マイナ	1	7445	浦川 蓮	◎	2	543	松尾 スエノ		3	2012	松尾 雄次	◎	...			
No	カルテ	氏名	マイナ																			
1	7445	浦川 蓮	◎																			
2	543	松尾 スエノ																				
3	2012	松尾 雄次	◎																			
...																						
<small>©株式会社風画 Version 2.2</small>																						

上部：長崎県保険医協会ロゴ、提供表示、閉じる(C)ボタン

- ① 患者検索エリア（左上） -- カルテ番号/漢字氏名による検索、PDF表示ボタン
- ② 患者情報表示 -- 選択中の患者のカルテ番号・氏名・年齢・日付
- ③ 日付ナビゲーション・表示切替 -- 前日/翌日/当日、受付中/全て/会計未、自院薬歴の月移動
- ④ 患者一覧グリッド -- 当日の来院患者一覧（No/カルテ/氏名/マイナ）
- ⑤ 受診歴グリッド -- 他院の受診状況を医療機関×月のマトリクスで表示
- ⑥ 自院薬歴エリア -- 自院で処方した薬剤情報（月単位）
- ⑦ 他院薬歴エリア -- マイナ保険証連携で取得した他院の処方情報

下部：©株式会社風画 / Version 2.2

4.1 患者一覧エリア（左側）

来院患者の表示

起動時に当日の来院（受付済み）患者を自動表示します。

列	内容
No.	連番
カルテ番号	患者のカルテ番号

患者氏名	患者の漢字氏名
マイナ	マイナ保険証による他院処方情報がある場合「◎」を表示

日付ナビゲーション

「前日」「翌日」「当日」ボタン。前日で数日遡っても「当日」で一発で戻れる

ボタン	機能
前日	前日の来院患者一覧に切り替え
翌日	翌日の来院患者一覧に切り替え
当日	当日の来院患者一覧に一発で戻る

自動更新: 当日表示時は、設定した更新間隔（初期値 60 秒）で来院患者一覧が自動更新されま
す。

カルテ番号・氏名・年齢

選択した患者のカルテ番号、氏名、年齢が左上に表示されます。

受付中/全て/会計未 ボタン

患者一覧の表示範囲を切り替える 3 モード切替。切替時に選択患者を保持します。

ボタン	説明
受付中	現在受付処理中の患者のみ。診察待ち・診察中（起動時初期状態）
全て	その日に受付した全患者。会計済みも含む
会計未	会計未完了の患者のみ。会計漏れ確認に便利

患者の選択

患者一覧で患者をダブルクリックすると、その患者の処方情報が右側に表示されます。

4.2 患者検索

左上の検索エリアで患者を検索できます。

カルテ番号検索

5. ドロップダウンで「カルテ番号」を選択
6. カルテ番号を入力（IME は自動 OFF）
7. Enter キーまたは「検索」ボタンをクリック
8. API（patientgetv2）から患者情報を直接取得し、一覧に該当者 1 名を表示

注意: カルテ番号検索は来院患者一覧に関係なく、ORCA に登録された全患者が対象です。

漢字氏名検索

9. ドロップダウンで「漢字氏名」を選択
10. 氏名（一部でも可）を入力（IME は自動でひらがなモード）
11. Enter キーまたは「検索」ボタンをクリック
12. patient_cache.csv から部分一致で検索
13. 候補が 1 件の場合：そのまま処方情報を表示

14. 候補が複数の場合：患者一覧に検索結果を表示し、ダブルクリックで選択

患者キャッシュについて：漢字氏名検索は patient_cache.csv を検索します。キャッシュは来院患者一覧の読み込み時やカルテ番号検索時に自動的に蓄積されます。

IME 自動切替：カルテ番号検索時は IME が自動 OFF、漢字氏名検索時は自動でひらがなモードに切り替わります。

4.3 受診歴グリッド（右上）

患者を選択すると、他院の受診歴がマトリクス形式で表示されます。

列	内容
医療機関名	他院の名称（薬局は除外、自院も除外）
年月列	該当月の受診状況を記号で表示

- ・ ○=投薬あり、*=投薬なし受診（歯科等、onlinemedgetv2 + YZK PDF 補完）、T=特定健診（onlinespecgetv2）
- ・ 薬局は除外、自院も除外
- ・ 行数に応じて高さ自動調整（最大 10 行）
- ・ 医療機関名ダブルクリックで全期間処方表示

グリッド記号の説明

記号	意味
○	投薬ありの受診
*	投薬なしの受診（歯科等） — onlinemedgetv2 + YZK PDF 補完
T	特定健診実施月 — onlinespecgetv2 から取得

【受診歴グリッド 記号凡例】

記号	意味	色
○	投薬ありの受診	黒
*	投薬なしの受診（歯科等）	黒
T	特定健診実施月	黒

受診歴の詳細表示

グリッド内の医療機関名をダブルクリックすると、その医療機関の全期間の処方詳細が他院薬歴エリアに表示されます。

「戻る」ボタンで一覧表示に戻ります。

4.4 自院薬歴エリア（左下）

medicalgetv2 class=02 からリアルタイム取得（マイナ経由ではなく ORCA DB 直接）。

- ・ 数量（1錠、2錠等）と日数（30日分等）を正確に表示
- ・ 日数ごとにグループ化（30日分の薬、60日分の薬を分けて表示）
- ・ 外用薬・注射薬の「1日分」は非表示
- ・ 当月未受診の場合、最大6ヶ月遡って直近の投薬情報を自動表示
- ・ 前月/翌月ボタンで月切替

表示項目	内容
年月表示	現在表示中の年月（例：2026年03月）
処方内容	処方日、薬剤名、数量、単位、日数
ボタン	機能
前月	前月の自院処方を表示
翌月	翌月の自院処方を表示

注意：自院薬歴は「詳細設定」の「医療機関CD」（7桁）で自院を識別します。未設定の場合、自院薬歴は表示されません。

処方日数グループ化：日数が多い順に表示されます。外用薬・注射薬の「1日分」は表示省略されます。

4.5 他院薬歴エリア（右下）

マイナ保険証連携で取得した他院の処方情報を表示します。

初期表示

患者選択時は、各医療機関の直近の処方のみ表示されます。

受診歴グリッドからの詳細表示

受診歴グリッドで医療機関名をダブルクリックすると、その医療機関の全期間の処方が表示されます。

処方の表示形式

2026.02.03 医療法人〇〇クリニック
 マグミット錠500mg 3錠
 プレガバリンOD錠75mg「VTRS」 1錠
 30日分

- ・ 日付は YYYY.MM.DD 形式で表示
- ・ 処方日数が異なる薬剤は自動的にグループ化（日数が多い順に表示）
- ・ 外用薬・注射薬の「1日分」は表示省略
- ・ 医療機関が変わる場合や日付が変わる場合は空行で区切り

操作ボタン

ボタン	機能
COPY	他院薬歴テキストをクリップボードにコピー
印刷	他院薬歴テキストをプリンターに印刷
戻る	詳細表示から受診歴一覧に戻る（詳細表示中のみ表示）

4.6 PDF ボタン

PDF ボタンは薬剤情報と特定健診の2つに分離されています。

ボタン	対象ファイル	説明
-----	--------	----

PDF_Y	YZK*. pdf	薬剤情報 PDF を開く
PDF_T	TKK*. pdf	特定健診 PDF を開く

ファイル名マッチング: 「_カルテ番号 X」パターンで検索し、さらに PDF 内容の患者名を確認して誤マッチを防止します。

- ・ 患者が未選択の場合: 「患者を選択してください。」と表示
- ・ 該当 PDF が見つからない場合: 「該当患者の PDF ファイルが見つかりませんでした。」と表示

4.7 使用 API 一覧

本アプリケーションが使用する WebORCA Cloud API の一覧です。

API 名	用途
acceptlstv2	来院患者一覧
patientgetv2	カルテ番号による患者情報取得
onlinedruggetv2	薬剤処方情報 (01:月一覧、02:詳細)
onlinespecgetv2	特定健診情報 (実施日一覧)
onlinemedgetv2	診療情報 (投薬なし受診を含む全受診歴)
medicalgetv2 class=01	受診歴 (診療年月一覧)
medicalgetv2 class=02	自院処方詳細 (数量付き、リアルタイム)
medicalgetv2 class=03	自院処方月別概要 (日数・診療日)

5. 運用上の注意

5.1 マイナ保険証連携について

他院薬歴の表示には、患者がマイナ保険証で受診し、オンライン資格確認の薬剤情報提供に同意する必要があります。同意がない患者は「マイナ」欄に「◎」が表示されず、他院薬歴も表示されません。

5.2 医療機関コード（7桁）の設定

詳細設定の「医療機関 CD」に自院の7桁コードを正しく設定してください。この設定により自院と他院の処方とを区別しています。未設定または誤設定の場合、自院の処方が他院側に表示されたり、自院薬歴が表示されないことがあります。

5.3 クライアント証明書（クラウド版）

クラウド版 WebORCA では、クライアント証明書が必要です。証明書は.pfx または.p12 形式に対応しており、追加の DLL は不要です。以下のいずれかの方法で Windows の個人証明書ストアにインポートしてください。

- ・ 本アプリの「詳細設定」→「証明書インポート」ボタンを使用
- ・ Windows の「certmgr.msc」から手動でインポート

5.4 自動更新

当日の来院患者一覧は、設定した間隔（初期値 60 秒）で自動更新されます。新たに受付された患者が自動的に一覧に追加されます。前日・翌日表示時は自動更新されません。

更新時に選択中の患者は保持されます。自動更新により表示中の患者情報が失われることはありません。

5.5 患者キャッシュ

漢字氏名検索用の患者キャッシュ（patient_cache.csv）は、実行ファイルと同じフォルダに自動生成されます。

- ・ 来院患者の読み込み時に自動蓄積
- ・ カルテ番号検索で取得した患者も自動追加
- ・ 運用が進むにつれて検索精度が向上します

5.6 処方日数グループ化

日数が異なる薬剤は自動グループ化されます。外用薬の1日分は省略されます。

- ・ 例：30日分の薬剤グループ、その後に14日分の薬剤グループ
- ・ 外用薬・注射薬の「1日分」は日数表示を省略
- ・ 自院・他院の両方に適用されます

5.7 PDF 補完

YZK PDF の受診歴サマリーから API では取得できない古い歯科受診等を補完します。

- ・ PDF の患者名確認で誤マッチを防止
- ・ 受診歴グリッドに*記号で反映
- ・ 医療機関名の判定：「科」キーワードで全診療科を検出、または病院/クリニック/センター/診療所/医院/醫院 を含む名称を医療機関として認識

5.8 ライセンス認証

医療機関コードに紐づいたライセンスキーで認証を行います。

- ・ キーは EXE 内に保存され、次回以降は自動認証されます
- ・ 医療機関コードが変更された場合は再認証が必要です

6. トラブルシューティング

症状	対処法
起動時に何も表示されない	詳細設定で URL、ユーザー名、API キーを確認してください
接続テストで「認証失敗」	API ユーザー名と API キー（パスワード）を確認してください
接続テストで「エラー」	URL、ネットワーク接続、証明書を確認してください
自院薬歴が表示されない	medicalgetv2 API の応答を確認。「医療機関 CD」（7桁）の設定も確認。当月未受診の場合は自動遡及されず
他院薬歴が表示されない	患者のマイナ保険証連携の同意状況を確認してください
漢字氏名検索で見つからない	受付一覧を一度読み込んでキャッシュを蓄積してください
PDF_Y が開けない	PDF 保存先フォルダの設定と、YZK*.pdf ファイルの存在を確認
PDF_T が開けない	PDF 保存先フォルダの設定と、TKK*.pdf ファイルの存在を確認
受診歴に*やTが表示されない	onlinemedgetv2、onlinespecgetv2 API が有効か確認してください
受診歴に不要な行が表示される	PDF の解析に起因。設定の PDF 保存先を確認してください

7. ファイル構成

ファイル	説明
YakuMgr.exe	実行ファイル
YakuMgr.ini	設定ファイル（自動生成）
patient_cache.csv	患者キャッシュ（自動生成）
Log.txt	動作ログ（自動生成）
YZK*.pdf	薬剤情報 PDF（PDF 保存先フォルダ）
TKK*.pdf	特定健診 PDF（PDF 保存先フォルダ）